

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

RI会長 ゲイリー・C. K. ホアン



Rotary 

Enjoy all of the Rotary

クラブ会長 小野 勇二



玉丘古墳 平成 27 年に奈良時代の地誌「播磨国風土記」が編纂されてから 1300 年を向かえます。加西の地は、風土記の買毛群条（かもくんじょう）の中で記述され、根日女伝承の舞台である玉丘古墳やその他ゆかりの地が多数登場します。

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

本日の卓話

(紹介者 小佐田君)

「晴れの日に『透明な傘』を売る」

K ANDO株式会社代表取締役社長
高橋 輝行 氏

次回の卓話

(紹介者 鹿野君)

「※演題は当日のお楽しみに！」

落語家
三遊亭 歌太郎 氏

《 3 月 10 日例会報告 》

点 鐘

ロータリーソング「我等の生業」

「BIRTH - DAY - SONG」



◎ゲスト 4名

姫野沙知子氏 (ゲストスピーカー)
荒牧和沙氏 (東京東江戸川RAC)

二宮友幸氏 ((公社)東京青年会議所江戸川区委員会副委員長)
原野大輝 ((公社)東京青年会議所江戸川区委員会わんぱく相撲実行委員長)

◎ビジター 1名

小林司氏 (東京江戸川RC)

以上 5名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
37名	27名	87.10%	100%

会長報告

○公益社団法人東京青年会議所江戸川区委員会より、わんぱく相撲協賛のお願い。

幹事報告

○2013年手続要覧 63 ページに記載されております「ロータリアンの行動規範」が変更になりました。プリントしたものをBOXに配布いたしました。※「ロータリアンの行動規範」とは、以前は「ロータリアンの職業宣言」と言っていたものです。

○3月11日(水)PM3:00~ガバナー事務所地下会議室にて、地区青少年奉仕委員会開催。岡村地区青少年奉仕副委員長出席。

○3月12日(木)PM1:00~ガバナー事務所地下会議室にて、地区米山奨学委員会開催。嶋村地区米山奨学副委員長出席。

○3月15日(日)AM8:30 集合、スカイウェイカントリークラブにて、第2回小野会長杯ゴルフコンペ開催。

○3月16日(月)PM12:00~メルパルク TOKYO3 階「牡丹の間」にて、ロータリーの友委員会地区代表委員・一般社団法人ロータリーの友事務所役員合同会議開催。石橋「ロータリーの友」地区代表委員出席。

————— 例会臨時変更のお知らせ —————

3月19日(木)

・東京江戸川中央RC

→ 夜間例会(第4回クラブフォーラム)

3月20日(金)

・東京東RC → 特別休会

委員会報告

<社会奉仕委員会>

・東北地区被災地視察報告書配布の件。

《卓話》

3月10日の卓話は、特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム事務局、東京東江戸川RAC社会奉仕委員会副委員長、姫野沙知子氏の「荒川クリーンエイドとローターアクト」でした。



ニコニコBOX

本日入金…¥ 22,000
今期累計…¥ 489,500
基金合計…¥ 8,896,626

ニコニコ情報

① 本日の卓話

「荒川クリーンエイドとローターアクト」
特定非営利活動法人荒川クリーンエイド
フォーラム事務局・東京東江戸川RAC
社会奉仕委員会副委員長
姫野沙知子さん よろしくお願ひします。

阿部君、須賀君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君、城戸君…①
嶋村君…本日二人のローターアクターが卓話をさせていただきます。宜しくお願ひ致します。



一柵君…妻の誕生日お祝ひありがとうございます。
鹿倉君…姫野さん、荒牧さんようこそお越し下さいました。元気いっぱいの卓話、期待してます。頑張つて〜。

計11名

第9回定例理事役員会議事録

日時：平成27年3月10日(火)AM11:30~

場所：タワーホール船堀 2階「藤の間」

出席者：浅井、阿部、一柵、猪野、岡村、小野城戸、鹿野、嶋村、須賀、田中

(50音順・敬称略) 11名

決議事項 (承認事項)

- (1) 第3回会長杯ゴルフは諸会合、行事が重複する為日程の変更を検討したい。了承認の結果5月27日(水)に決定。

報告事項

- (1) ガバナー事務所より「ロータリアンの行動規範」が来ましたので全会員に配布します。
- (2) 6月16日(火)の夜間例会、アッセンブリーはロイヤルパークホテルで開催の件、幹事より確認報告がありました。

国際ロータリー第2580地区

東分区ロータリーデー

ロータリー情報研修セミナー参加報告

日時：平成27年2月23日(月)

場所：ホテルイースト21東京

参加者：鈴木(富)、岡村 (敬称略) 2名

東分区ロータリーデーとして、東分区全会員、特に入会5年未満の新会員に対し、ロータリーを

十分理解し、会員としての自覚と責務を把握できるよう支援することを目的に開催されました。

第1部はテーブルディスカッション方式で、各テーマ毎に意見交換や質疑応答などを行いロータリーに対して理解を深めあいました。Aテーブル「ロータリーモーメント」、Bテーブル「拡大増強活動」について、Cテーブル「職業奉仕」とは、Dテーブル「社会奉仕」とは、Eテーブル「国際奉仕」とは、Fテーブル「青少年奉仕」とは、Gテーブル「ロータリー財団」について、Hテーブル「希望の風奨学金制度」について、Iテーブル「米山奨学・青少年交換委員会」とは、Jテーブル「楽しい例会運営」について。

第2部はロータリーの目的第1の「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」に重点を置き、「知り合う」ことをテーマに立食で懇親を深めあいました。他クラブの方々の貴重な意見を聞き、また好意と友情を深めることができた有意義な会となりました。有難うございました。

(記：岡村利之)

——D2800 天童ロータリーを訪ねて——

メンバー

「ロータリーの友」地区代表委員
石橋正男

ロータリーの米山奨学事業が取り持つ縁で、RI第2800地区・天童RCからの卓話の依頼があり、2月下旬山形県天童市の同クラブを訪問、卓話をさせていただいた。天童RCは1958年3月の創立で、同地区では4番目に作られた歴史のあるクラブである。



天童RCバナー

2009年には佐藤豊彦氏が同地区ガバナーに就任された。(2580地区の多田宏氏(東京神田RC)と同期である)。卓話の直接の依頼は2010～11年同地区第3分区ガバナー補佐を務められた松村澄男氏で、同氏は米山奨学会モンゴル学友会の設立に

直接・間接に大変盡力された方である。そんなこと

から卓話の主題は米山奨学事業の立役者で東京RC第33代会長(戦後再発足の第4代会長)古澤丈作氏の戦前・戦後を通しての功績と、更に今でも名文と評せられる「大連宣言」の起草の経緯である。例会には同クラブのメンバーの他に子クラブの天童東RC、天童西RCの会員が出席下さった。そんなことから卓話の時間を80分延長していただいた。せっかくの機会であったので、先の表題に加えて日本人としてロータリアン第一号の福島喜三次氏についてその功績と略歴についても触れさせていただいた。同氏は米山梅吉翁が東京RCを設立する折、同クラブの初代幹事として陰から支えたことは或る程度は知られていることである。が更にその2年後、大阪RC設立の折、初代会長・星野行則氏を支えて同クラブの初代幹事を務めたことも併せて披露させていただいた。天童RCの最長老は昭和3年生まれ本年87才になる野川幸吉氏で、当日も元気なお姿をお見せになり、小生の話に耳を傾けていただいた。ロータリー歴53年と伺いさすがに緊張させられたが、卓話が終わった折暖かい言葉をかけていただきホッとした。メンバーが皆それぞれに多用の中、前述の佐藤豊彦PGおよび鈴木修次会長、松村澄男氏のお三方は帰京の新幹線発車にぎりぎりの時間迄、市内の名店「水車そば」の座敷でお付き合いいただき、それぞれに意見を交換させていただいたが、同氏も昨今のRIの動向やら、会員減少の問題、ロータリアンの質の低下などに強い危機感を持っておられる様であった。

何はともあれ、ロータリーがとり持つ縁でのこのような出会いを持たせたことにつくづくと感謝させられた一日であったと報告させていただく。

第8回家庭集会報告

日時：平成27年3月3日(火)PM6:30～

場所：ベルmontホテル

ホスト：猪野君

出席者：猪野、猪野令夫人、今野、岡村、小野、
鳴村、田村、田村令夫人、傳谷、
森本、一樹

(50音順・敬称略) 11名

本日の猪野さんホストによる家庭集会は、下町情緒溢れる柳橋のベルmontホテルにて開かれま

した。

このホテルは、猪野さんのテニス仲間がホテルの相談役というご縁で今宵の会場に決まったと伺いました。

会場は地下のゆったりとした宴会場でした。大きなテーブルの真ん中に傳谷さんが座り、猪野・田村令夫人が両隣から花を添える形で座り、華やかで賑やかな宴は席次で約束されました。

猪野さんの開会のご挨拶では、ベルモントホテル様とのご縁の話とともに、当ホテルの社長でもあり、東京東クラブの会員でもある鈴木社長様からもご挨拶を頂戴致しました。

美味しいお酒と料理がふるまわれる中、今回の家庭集会のお題、「自分と東江戸川RCとの事」について皆様それぞれがお話しになりました。その中で印象的だったのは、傳谷さんの言葉。

「ロータリーは自分で行動すること。お金を払うことではない」

「東京東江戸川RCだけは、ロータリークラブらしくやって頂きたい」

という言葉聞き、改めて活動する姿勢、クラブのありかたを考えさせられました。

本日は、元気な傳谷さんとお二人の素敵なお婦人とおおいに盛り上がった楽しい夜となりました。

猪野さん、美味しいお酒とお料理ありがとうございました。



(記：一 柵 靖 人)

《 我が青春時代の思い出 》

今からウン十年前、場所は北八ヶ岳、大河原峠。針葉樹の原生林の中に点在する「白駒池」「雨池」「双子池」その他の神秘的な池をめぐる山歩きでした。シラビソなどの針葉樹に囲まれた池たちは各々に異

なる神秘的なひかりを放って輝いており、その場に立つだけで感動したものでした。



現在とはちがって峠に駐車場なんてとんでも無い時代のはなしでした。

当時は若かった事もありますが、仕事に、学業に、部活(ピンポン)に、受験勉強に、デートに、そしてたまには山行に、と日

曜日を除くと一日の睡眠時間が3時間程度しか無い日々が続きましたが今、考えてみれば良く体が持ったものだと思います。

隣にいる彼女とはそれから約7年の交際の後に結婚して現在に至っております。

写真の方はどなたでしょうか？答えは次回です。

12月9日週報掲載の方は…嶋村文男会員でした。

(会報・雑誌委員会)

2015-16年度

国際ロータリーのテーマが発表されました

《 世界へのプレゼントになろう 》

1月18日(日)、米国サンディエゴで開催した国際協議会で、K.R. ラビンドラン国際ロータリー会長エレクト(スリランカ、コロンボ・ロータリークラブ会員)が、2015-16年度のテーマ「世界へのプレゼントになろう」を発表しました。

この日を「人生で最も大切なとき」と呼んだ会長エレクトは、次のように述べました。「ここにおられる皆さんは、多くを与えられた方々です。そして今、皆さんに最高のプレゼントが与えられようとしています。それは、授けられた才能と持ちうる力の限りを尽くして、「世界へのプレゼント」となることのできる1年です。(中略)このために皆さんに与えられた時間は1年です...この時間はあまりに短く、成すべきことはあまりに多くあります。(中略)次年度、信念、情熱、才能を捧げるだけでなく、皆さん自身を世界へのプレゼントとして捧げてください」

(R I ホームページより抜粋)